

## 国際交流

### ● 京都大学の持つ国際性と情報学研究の展開

#### 海外拠点

\* 今後、各拠点の活動範囲の拡大を予定

#### 情報基礎理論に関する共同研究



中国科学院における国際会議(2003.3.11)



中国

#### 海外連携活動

京都大学21世紀COE「知識社会基盤構築のための情報学拠点形成」に関する国際会議

- ・ International Conference on Informatics Research for Development of Knowledge Society Infrastructure 2004 2004.3.1-2 Kyoto, Japan
- ・ Symposium on Informatics, Mathematics, Management and System Sciences 2003.3.11-12 Beijing, China
- ・ SEASTAR2000 2002.12.16-19 2003.12.11-13 2004.12.13-15 Bangkok, Thailand
- ・ Asia Broadband Symposium on Digital City Collaboration 2004.3.19 Beijing, China

ウミガメ・大ナマズ・ジュゴン  
など保護すべき生物の行動研究  
(GPSなどの利用)

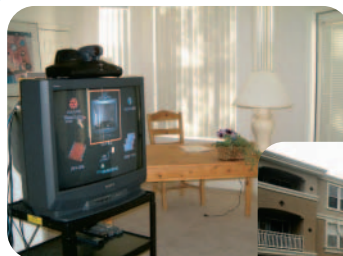
タイ



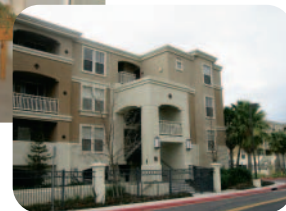
バンコク、オフィス開所式(2003.3.2)

アメリカ

#### シリコンバレー企業との共同研究 ALAN-K プロジェクト



シリコンバレー拠点



## 地域連携

### ■ 京都府丹後地方「共生の森」に協力

COE地域連携では、地域住民が共創的に持続可能な社会づくりを実現する知識社会基盤のあり方を探っています。具体的には、京都丹後で里山再生を中心とした府民参加型の手づくりエコピアデザインに参画し、身体で感じ、身体で考え、身体で表現する"情報"が人と自然の共生社会にもたらす影響を実証的に研究しています。



### ■ 京都ONE(地域ネット)

### ■ 知識社会におけるコンピュータの教育活用の探求 「ALAN-Kプロジェクト」

将来の知識社会を担う子ども達の「生きる力」の養成にコンピュータがどのような貢献ができるかを明らかにするために、アランケイ博士や京都市教育委員会、地域の学校等と連携し、協調学習環境の設計や運用、学習カリキュラムの開発・実践・評価、成果共有のための報告会などを実施している。



### ■ 音声処理システムコンソーシアム ・音声バス案内システム